

農業集落排水施設統合に係る
基本設計業務委託（その３）
特 記 仕 様 書

令和 7 年 1 2 月

岡山市下水道河川局下水道施設部下水道管路整備課

1. 適用範囲

この特記仕様書は、農業集落排水施設統合に係る基本設計業務委託（その3）に適用する。

2. 業務の目的

農業集落排水施設を早急に公共下水道に接続するにあたり、設計対象区域の調査、設計計画、概略工法検討等を行い、次の作業の詳細設計の適正な実施を目的として行うものである。

3. 業務の対象

本業務における設計対象施設は、次表のとおりである。

表.1 対象地区

名 称	草ヶ部地区、瀬戸町寺地地区
位 置	岡山市東区草ヶ部地内ほか
延長	1.52km（圧送）

4. 対象施設の設計条件

（1）管渠

設計条件を以下に示す。

表.2 設計条件項目表【設計業務】

項 目	設 計 条 件
場所	岡山市東区草ヶ部地内ほか
延長	1.52 km（7.6ha 相当） ※線の管渠について概略工法の検討, 図面作成等の実施基本設計業務
報告書作成	有
設計協議	初回打合せ, 中間打ち合わせ 3 回, 最終打合せ

(2) 測量業務

設計条件を以下に示す。

表.3 設計条件項目表【測量業務】

項 目	設計条件	補正項目	備考
横断測量	30 箇所	地域・地形、 測量幅・測点間隔	測量幅 45m 未満
	1.5km		測点間隔 50m
	0 ヶ所	曲線数	
	0.0km	交通量	3,000 台以上／12 時間
	0.0km		1,000～3,000 台未満／12 時間
	1.5km		1,000 台未満／12 時間

※ 横断測量は、測量幅 60m で測点間隔 20m を標準としているため、標準歩掛「1km 当り」を「50 箇所当り」と考え、単位数量当り単価を算出している。

※ 地域・地形：耕地／平地 100%

5. 主たる課題及び特徴

- ・公共下水道へのルートとしては、既設の処理場付近にポンプを設置し、公共下水道まで圧送し接続することを基本として検討を行う。
- ・マンホールポンプ操作盤の位置・形状については、道路管理者等との協議により決定する。
- ・軌道越箇所は、仮平面縦断図を用いて軌道への影響範囲を示した協議図を作成する。
- ・橋梁添架における占用位置、施工に際しての足場等の仮設計画については、道路管理者および河川管理者等との協議により決定する。
- ・河川区域及び橋梁添架部については、耐震性能を確保し、近年の使用実績などを踏まえ、管種等の概略検討をする。
- ・上記の様な地形形状・特性を踏まえ、調査点検時等を考慮したうえで、占用位置の決定をする。
- ・将来的な維持管理性の向上、コストの削減を可能な限り図ることのできる計画とする。
- ・吐出口の防食処理について検討する。
- ・統合後の既存処理場の活用方法について検討する。

6. 提出図書

提出図書は原則下記のとおりとし、詳細については本市監督員と協議のうえ決定するものとする。

品 名	数 量	備 考
実施設計(基本設計)検討書	2 部	A4 判
実施設計(基本設計)図	2 部	A3 判折たたみ製本
電子データ	2 部	CD - R または DVD-R (※)

※ウイルスチェックを行い、アンチウイルスソフト名、更新バージョンをディスクラベルに明記のこと。